

名張市における認知症地域支援体制構築等推進事業（平成 21 年度）

ビジョン

基本目標：ともに生きともに創る心ふれあう幸せのまちなばり

推進方針：「ともに支えあうこころゆたかなまちづくり」「利用者本位のケアの推進」

※介護保険事業計画の重点事項「認知症への理解の促進」

○早期発見・早期治療 ○認知症ケアの向上 ○認知症に理解ある地域づくり

実施内容

（1）認知症キャラバン・メイト養成講座の開催（7月実施）

まちの保健室職員、地域包括支援センター職員、保健センター職員を対象に養成する。本年度 37 名養成。現在 41 名が活動している。

（2）認知症サポーター養成講座の開催（27回734人養成）

・地域住民	8回	355人	・金融機関	5回	109人
・ボランティア	4回	72人	・老人クラブ、サロン	5回	108人
・民生委員	3回	71人	・学校等	2回	28人

※昨年度作成した「認知症ライブラリー」「紙芝居」「寸劇シナリオ」や「物忘れプログラム機器」を活用

（3）地域資源マップの作成

14 地区ごとに「地域資源」の情報を収集・整理した「地域資源マップ」を作成し、ホームページによる公開などの方法により、地域住民等に対して広く提供する。作成にあたっては、地区担当保健師が地域診断した成果をマップ化する。

（4）認知症相談窓口の開設（認知症サポート医・矢倉先生）

認知症サポート医による相談窓口を開設し、専門的視点からの助言等の支援等を行う。

(5) 認知症ケア研修会

昨年実施した認知症介護研究・研修東京センター・永田久美子氏の研修内容を踏まえ、事業所向け研修会を開催する。

(第1回)

「認知症ケア」について

日時：平成22年1月16日(土) 13:30～15:30

場所：名張市武道交流館いきいき 多目的ホール

講演：「認知症高齢者への支援」

講師：松阪市第四地域包括支援センター長 奥田隆利氏

パネルディスカッション「住みなれた地域で暮らし続ける」

パネリスト

民生委員児童委員 奥田眞智 氏

グループホームグリーントピア名張 介護主任 倉田浩子 氏

ハートケア居宅介護看護ステーション 介護支援専門員 中玲子 氏

介護老人保健施設ふくにし 介護支援専門員 三宅君子 氏

コーディネーター：松阪市第四地域包括支援センター長 奥田隆利氏

参加人数：164人

(第2回)

高齢者権利擁護研修会

日時：平成22年2月22日(月) 13:30～15:45

場所：名張市武道交流館いきいき 多目的ホール

「成年後見制度のあらまし」

講師：三重弁護士会 名張法律事務所 弁護士 大塚耕二 氏

「成年後見制度の手続きについて」

講師：伊賀市社会福祉協議会 総合相談支援部 権利擁護課長 田辺寿 氏

「日常生活自立支援事業（地域権利擁護事業）について」

講師：名張市社会福祉協議会 社会福祉士 落合伸也 氏

(第3回)

「狙われる消費者 ～ 悪徳商法から高齢者・障害者を守る～」

日時：平成22年3月12日(金) 13:30～15:30

場所：名張市武道交流館いきいき 多目的ホール

講師：全国消費生活相談員協会中部支部

消費生活専門員 平野澄子 氏、葛西香代子 氏

(6) コーディネーターの配置

まちの保健室の職員のうち2名をコーディネーターとして位置づけ、見守り支援マップの作成をおこなう。あわせて認知症対応力向上のための研修を実施する。

(7) 認知症高齢者支援のためのネットワークの構築

コンビニ、ガソリンスタンド、大型スーパー、銀行、郵便局、宅配業者、新聞販売店、タクシー・バス会社などへの働きかけ（認知症高齢者への理解の促進、対応力向上と徘徊ネットワークの構築）